



遅い春の訪れを祝
福するように、4月
17日(日)午後2時
から、アツバーイス
トサイドのサンテス
プリ・フランス教会
で優美な音色のチェ
ンバロ・リサイタル
が開催される。演奏
するのはチェンバロ演
奏の第一人者として
世界中で活躍する濱
田あや(はまだ・あや)
さん。

チェンバロはバロック
時代(17世紀)18世
紀中頃)に全盛を迎
えた古楽器である。
往時の人々が聴いた
音楽の「音」はピアノ
ではなくチェンバロだ
つたのだ。チェンバロ
という名前はドイツ
語で、英語圏ではハ
ープシコード、フラ
ンス語ではクラヴサ
ン、イタリヤ語では
クラヴィチェンバロ、
国によって色々呼び
名が変わるが同じも
の濱田さんに訊くと、
「鍵盤を用いること
ではピアノと似てい
ますが大きな違いは
弦をハンマーで叩く
のではなく、プレクト
ラムと呼ばれる小さ
な爪ではじいて音を
出す楽器です。普通
使われるチェンバロは、
音域が5オクターヴ
なのでピアノより幅
がやや細いですが、
長い弦を使うため奥
の表舞台から隠れた

家族旅行のプラハで 遭遇した思わぬ縁

チェンバロ奏者 濱田あや

感があるが、その緻
密で優雅な音に魅了
されるファンも多く、
現代音楽でも使われ
ることがある。今回
の演奏会も大ホール
ではなくサロンの重
要な音があつて室内
楽向きの小じんまり
した教会が選ばれた。
プログラムは、バロッ
ク時代の舞曲の一種
である「シゴクヌ」
を中心として組まれ
ている。誰でも耳に
したことがある、バ
作曲「シゴクヌ」の
チェンバロ編曲版や、
昨年発売された濱田
さんのデビューCD
(雑誌「レコード芸術」
2015年6月号で
特選盤に選出)から
抜粋されたジャック・
デュリヤやジャン・フ
イリップ・ラモ、ア
ントワーヌ・フォルク
レなどバロック音楽を
代表する作曲家の作
品が並んでいる。

濱田さんは、ジュ
リアード音楽院古楽
演奏課修士課程を

第一期生及び特待生
として最優秀の成績
で修了。現在、プロ
ミュージカ・チェンバ
ロ・オーケストラ首
席チェンバロ奏者を務
める。ロンドン音楽
祭コンクール第一位、
ジュゼッペ・ホフマン・
ピアノコンクール第
二位、など受賞多
数。NY市主催国
際リサイタルシリーズ
「ミッドタウン・コンサ
ート・シリーズ」に招
聘されたのをはじめ、
日本、米国、カナ
ダ、中南米、欧州各
地でリサイタルを開
催。今年1月3日に
は「NHK名古屋二
フイヤーコンサート」
にゲスト出演し、同
局総合テレビで放映
された。

現在はチェンバロ演
奏の専門家である濱
田さんだが、2歳で
始めたのはピアノだ
つた。以来、毎日何
時間もピアノひと筋
に練習。転機は19歳
でプラハを家族旅行
した時だった。あま
り交通の便がよくない
郊外にその「モーツ
ァルト博物館」があ
つた。「なんでもモ
ーツァルトが『ドン・ジ
ヴァン』を書いた時
に滞在したゆかりの
家だそうです。季節
は冬、雪道を踏み
しめながら母とふた
りで到着すると、「冬

で天気も悪いせいか
私たちのほかに訪問
者はゼロ」。モーツ
ァルトの自筆譜や手紙
などが陳列されてい
て、目に付いたのが
モーツァルトが使う
たといわれるチェンバ
ロ。ほかには誰もお
らず警備員の姿もな
い。「ロートの囲いを
またいで弾いてしま
たんです。(あまり
オススメできない話
だが)その時の濱田
さんの体験が現在、
世界有数のチェンバ
ロ演奏家を生むキッ
カケとなったのだか
ら世の中からない。
「まるでバロック時代
にタイムスリップした
ような感覚、モーツ
ァルトの楽器の音が
今、自分の耳に届い
ている。あ、これか!
と衝撃を受けまし
た。それがモーツ
ァルトが聴き、当
時の人たちが楽しん
だ音だったのだ。旅
行から戻るとすぐに
チェンバロの先生を探
し出しレッスン通いを
始める。もちろんピ
アノも続けた。

「昔はどういう音
で演奏されていたん
だろう」、そんな強
い好奇心から「古楽
器の魅力」オリジナル
の音に、次第にハ
マっていくのにさして
時間はかからなかつ
た。

「シゴクヌはメヌ
エットやガボットと同
じような舞曲のひとつ
です。バロック時代
の曲は短いものが多
いけど、シゴクヌは
いちばん規模が大き
くて気品にあふれマ
ジメテックです。チ
ェンバロを身近に聴
く機会のない方には
是非楽しんでいただき
たいですね」

演奏旅行の合い間
には、レースにも出
るなどトライアスロ
ンを十数年にわた
って続けてきた濱田さ
んだが、近年、怪我
を憂慮し、きょうり
卒業。ただし、マラ
ソンだけは今でも大
事な気分転換、夜明
けとともに走るセン
トラルパーク周(10
キロ)の日課は欠か
さないという。世界
のチェンバロ奏者のス
タミナ源は鍛え上げ
た基礎体力にあるの
かも知れない。

(塩田真実)

Aya Hamada [Chaconnes for Harpsichord]
 ■4月17日(日)2:00pm
 ■会場: French Church du Saint-Esprit
 109 E. 60th St. (bet. Park & Lex. Aves.)
 ■\$20、学生・シニア\$15
 ■問合せ: サンテスプリ・フランス教会
 Tel: 212-838-5680
 ■stesprit.org/event/aya-hamada-concert/?instance_id=8077